



14  
3157  
51(10)



ゆきぢりぢり  
ほろろの  
あけ  
あはれ  
えんを  
あはれ  
ま



外題曲及団扇

44  
3157  
51  
(10)

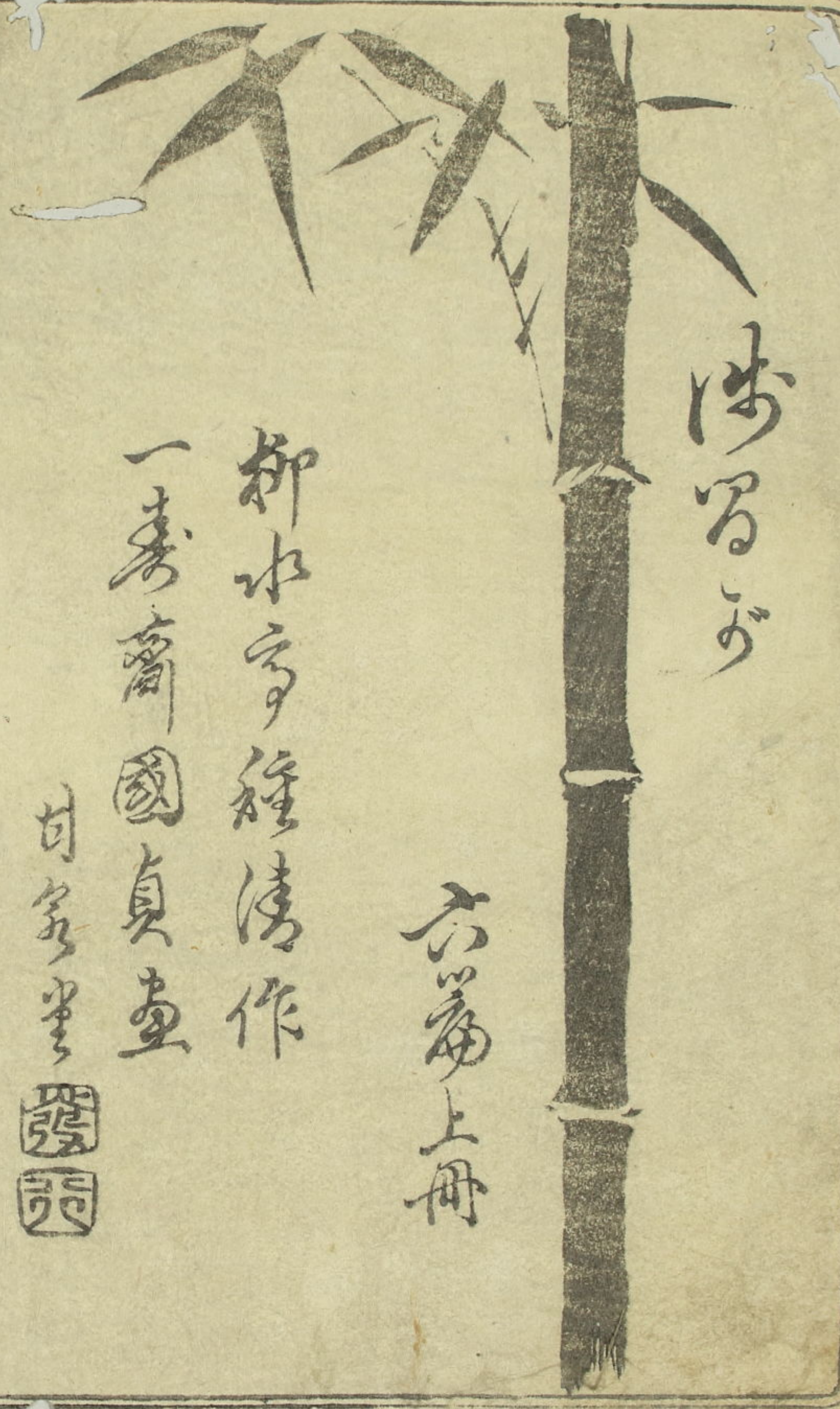
抄写

六卷上冊

柳水亭種清作

一考齋國貞畫

甘多堂 發調



命

南都の唱歌ハ圓まて艶えんるる東都の唱歌ハ方かたつて色いろす  
色いろと艶えんと大おほ同どう小せう異い喻よハ糸いとと綿わたとの如ごとく南都ハ紅べに小せう宜よろく東  
都ハ紫むらさ小せう宜よろく色いろハ一いつ單だんの物もの中なかて艶えんハ色いろの濃こほと方かたどりつて説せつ响きやうハ  
紅べに赤あか白しろの混まじりて西南せいなんと掌てのひらを今いまの京きやうの水みづ小せう稱せうハ紫むらさ青あお紅べに  
混まじりて是こゝ東南とうなんの間ま色いろあり過す年ねん深ふか川がはの色いろ界かハま間ま色いろ  
理りの一端いつたん其その色いろ艶えんの差さ別べつあり糸いとと綿わたとよく用もちひて戀こひの害わざはひなる  
浅あさ間ま嶽たけく大おほ被ひと調てう繕せんハ吾われ祖そ柳りゆう亭ていありけりと種たね清せい面めんが拙せつ述じゆつ  
撰せん擇たくして此こゝ歳さいの冬ふゆと温ぬるらんを

安政丁巳歲初殊

柳水亭種清



淺間嶽六編

浅間巴之幽良治

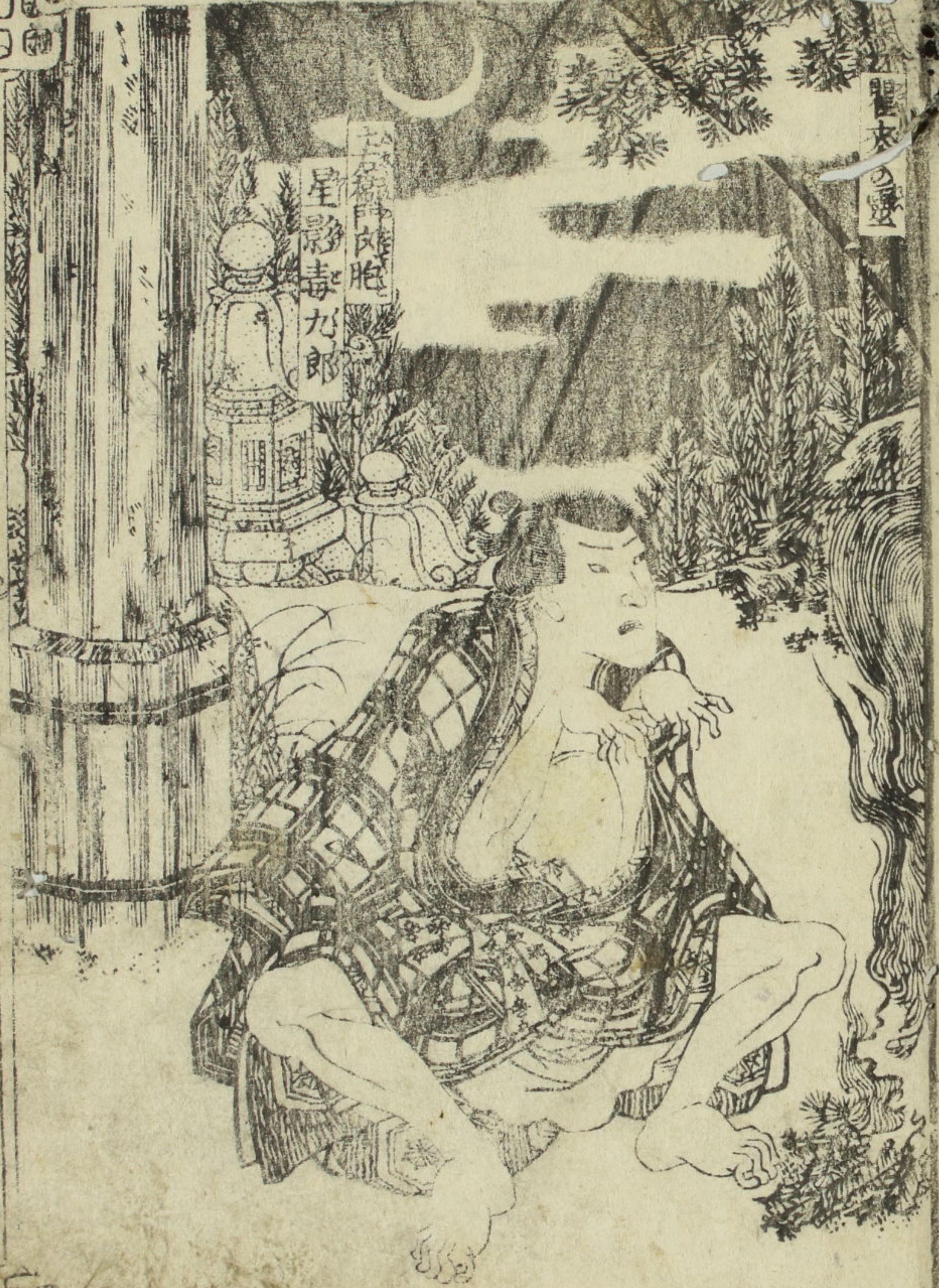
田字草の道君逢州



浅間巴之幽良治  
田字草の道君逢州



四



豊太の巻

五〇

四



三十一

五〇







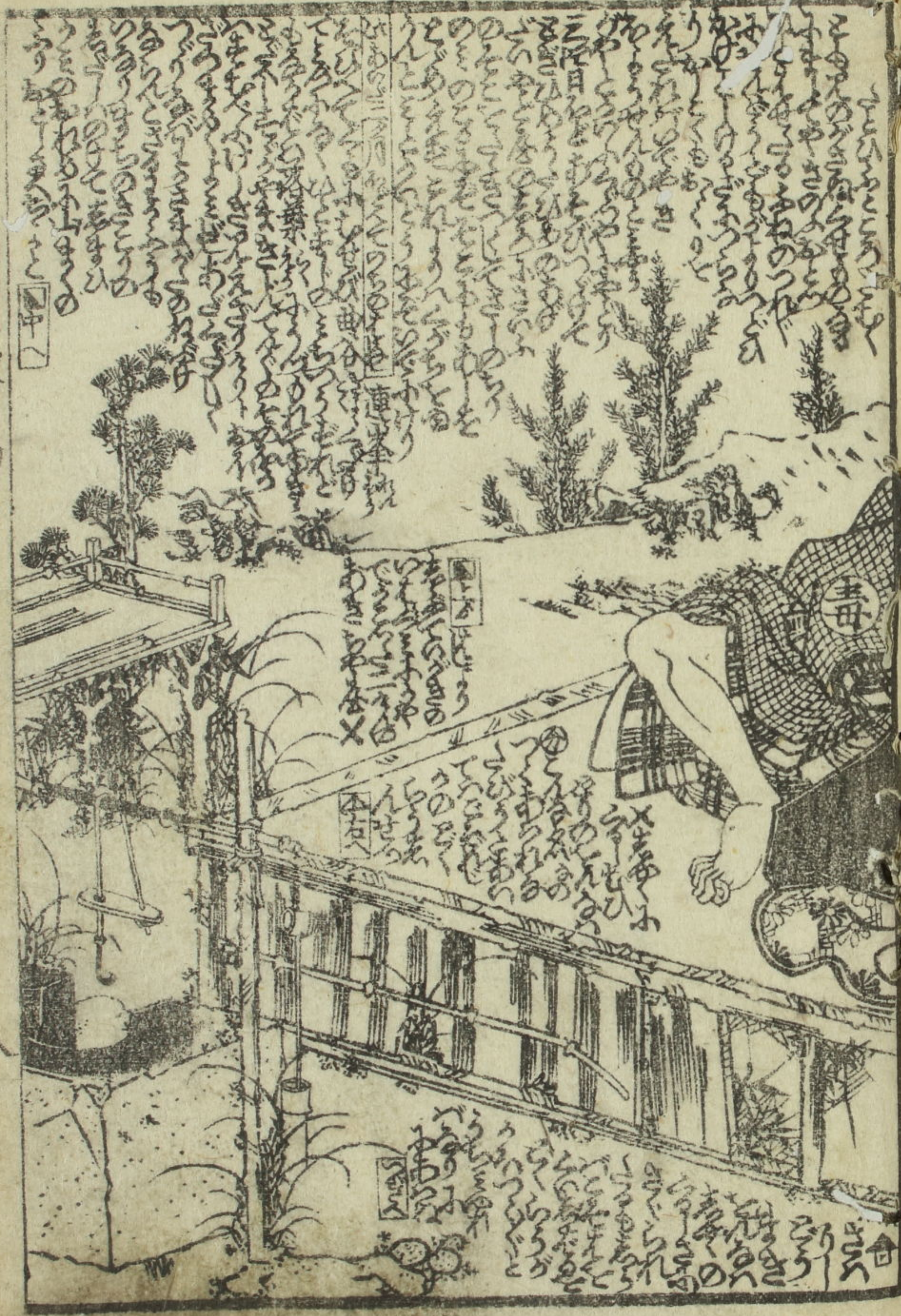
Vertical text on the left margin of the left page.



Vertical text on the right margin of the right page.









浅間七草七痛



Vertical columns of handwritten Japanese text, likely a poem or narrative, located below the illustration on the left page.



Vertical columns of handwritten Japanese text, likely a poem or narrative, located on the right page, interspersed with the illustration.

慶應二寅歲新春刊行

種清作  
國貞画



女郎花五色石臺  
初編ヨリ十編迄大尾

曲亭馬琴作  
一陽齋豊國画

黄金水大盡盃  
十七編十八編

爲永春水作  
一壽齋國貞画

滑稽道中膝栗毛  
十編十一編

一返舎一九作  
一筆庵英泉画

風俗淺間  
十四編十五編

柳下亭種員作  
一壽齋國貞画

忠臣蔵  
いそは文庫  
九編十編

柳煙亭種久作  
一壽齋國貞画

假名一休草紙  
十六編十七編

同作同画

芝神明前

甘泉堂梓

